

第14回 九州考古学会嶺南考古学会合同考古学大会 プログラム

日時 2022年8月20日(土)、21日(日)

会場 九州大学伊都キャンパス センターゾーン センター2号館 2305教室

※開催方式 ハイブリッド方式

九州考古学会会員の皆様は九州大学伊都キャンパスにご参集いただき、嶺南側とオンラインで繋がります。また、嶺南側より Youtube にて学会の様子を配信予定です。

※参加申し込み方法 下記のリンクより参加を申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScw7i-0kv1zr7wCW0hn_0SWvXi0Wc7uR1p6i1JmMbXXwt01fA/viewform?usp=sf_link

※発表資料集を会場にて販売する予定です。

【第1日 8月20日(土)】

9時30分～10時00分 受付

10時00分～10時15分 開会式

10時15分～10時30分 記念写真撮影

◆主題発表「韓日の武器・武具・馬具」

10時30分～11時10分 発表1 우 병 철(영남문화재연구원)

「3～6世紀東アジア國家의 武器體系로 본 韓半島南部地域出土倭系武器의 認識」

11時10分～11時50分 発表2 齊藤大輔(島根県立八雲立つ風土記の丘)

「古墳時代日本列島における東アジア刀剣文化の受容と内製の諸段階」

11時50分～12時20分 質疑応答

12時20分～14時00分 昼食

14時00分～14時40分 発表3 김 혁 중(국립김해박물관)

「고대 한일 갑주의 이해와 과제」

14時40分～15時20分 発表4 松崎友理(福岡市経済観光文化局)

「九州における小札甲の構造と分布」

15時20分～15時50分 質疑応答

15時50分～16時00分 休憩

16時00分～16時40分 発表5 심 재 용(김해시)

「金官加耶 馬具의 전개양상」

16時40分～17時20分 発表6 神啓崇(福岡市経済観光文化局)

「九州島における古墳時代中期の馬飼集落・墓」

17時20分～17時50分 質疑応答

【第2日 8月21日(日)】

9時30分～10時00分 受付

◆自由発表

- 10時00分～10時30分 発表1 황철주(삼한문화재연구원)
「新石器時代 早・前期 東海岸 中部地域の 古環境과 土器文化 變動」
- 10時30分～10時40分 質疑応答
- 10時40分～11時10分 発表2 西幸子(古賀市教育委員会)
「古賀市船原古墳1号土坑出土の玉虫裝飾馬具について」
- 11時10分～11時20分 質疑応答
- 11時20分～11時50分 発表3 윤호필(상주박물관)
「한반도 청동기시대 지석묘 상석의 기능과 의미」
- 11時50分～12時00分 質疑応答
- 12時00分～13時30分 昼食休憩
- 13時30分～14時00分 発表4 太田智(宗像市教育委員会)
「老岐島の須恵器と地域間交流」
- 14時00分～14時10分 質疑応答
- 14時10分～14時40分 発表5 최경규(동아세아문화재연구원)
「阿羅加耶 高塚體系와 特徵」
- 14時40分～14時50分 質疑応答
- 14時50分～15時20分 発表6 桃崎祐輔(福岡大学)
「鑄銅鈴付馬具編年の再検討」
- 15時20分～15時30分 質疑応答
- 15時30分～15時40分 休憩
- ◆ポスター発表
- 15時40分～16時00分 김경환(영남문화재연구원)
「大邱 檢丹洞遺蹟- 初期鐵器-原三國時代 木炭窯를 中心으로 -」
- 16時00分～16時20分 황철주(삼한문화재연구원)
「伽倻 交易港 管理 集團의 墓, 昌原 縣洞古墳群:巨濟-馬山 3 國道建設工事區間內遺蹟」
- 16時20分～16時40分 김상현(화랑문화재연구원)
「慶山 所月里遺蹟-人面粧飾文土器와 木簡-」
- 16時40分～17時00分 閉会式